

コンテストなどワンランク上をめざす！

# バラの土

理想のハイブリッド培養土

- 生長が早い・花の肥大・花型・花の色ツヤ・花つき・花の日持ちがよくなる。
- バラ・人・自然にやさしい有機栽培用培養土です。
- 保水力が高く、水切れによる葉の枯れ込みが起きにくい。
- 有益微生物の働きで病害虫に対する抵抗性を高め、被害を受けにくくします。

## 特 徴



20 リットル入り

- 土づくりの中心に有益微生物を据え、その働きや産出栄養分を生かし、無農薬（減農薬）オーガニック栽培をめざした土としました。
- 微生物の働きにより土の団粒化を進め、通気性・排水性・保肥力など、土の物理性を高め、さらに「ウォーターゲル」（＝保水剤）を配合しハイブリット化することで、保水力を高め、バラの特性に最適化しました。
- 「ウォーターゲル」は 1 グラムで最大 50cc の水を保持することができ、水持ちを良くし水分を安定させ、生育促進と水掛けの省力化に効果的です。
- 微生物の産出栄養分（アミノ酸・ビタミン・酵素・植物ホルモン・ミネラル等々）と有機リン酸の相乗効果により根の働きを活発にし、発根力を高め根張りを良くし、生育を早め観賞価値の高い花づくりにきわめて効果的です。
- 微生物の産出栄養分及びリン酸など、配合した栄養分の相乗効果で、葉の表面を丈夫にし、体質を強化することで、病害虫に対する抵抗性を高め、被害を受けにくくしました。
- 鉄分及びシリカ配合により、光合成を高め生育促進とともに、うどんこ、黒星病などへの耐病性を高めました。

## 目に見える効果

- 花数が増え、花の色、花弁の艶が良くなり大きな花が咲きます。また、花形がよく、花の日持ちが良くなります。
- 根が元気になり生育が早くなります。
- 葉肉が厚くなり、鮮やかな緑の大葉となる。
- 保水力が増し、水掛けの回数が減る。

## 主要材料

山土、腐葉土、ゼオライト、腐植資材、炭類、ウォーターゲル（保水剤）  
バイオゲン微生物群（有益微生物群）  
その他、有機リン酸、鉄分・シリカ等、ミネラル類

水切れによる葉枯れ



バラは乾燥には非常に弱い。  
保水力を高めてある為に起きにくい。

バイオパワーとウォーターゲル（保水剤）のハイブリッド培養土です。

お問合せ  
お申込は

ウチダケミカルコーポレーション Tel.029-869-1777 Fax.029-869-1666

〒300-4204 茨城県つくば市作谷1711-12 郵便振替 00820-6-96628

2019年2月